

新型コロナウイルス感染症

感染予防対策徹底のお願い！！

全国的な感染拡大傾向のなか、栃木県においても複数のクラスターが発生し、新規感染者の確認が相次ぎ、入院者数・重症者数の増加が続いています。

栃木県は、医療危機を回避するため
「医療危機警報」を発令しました。

期間：令和2年12月24日(木)～令和3年1月11日(月)



皆さんご自身と大切な人の命と健康を守るため、
年末年始の過ごし方に関するお願いです。

- ◆不要不急の外出は、できるだけ控えてください。
- ◆年末年始の帰省については、慎重に検討しましょう。
 - ・感染拡大地域への帰省は、できるだけ避けましょう。
 - ・帰省は、混雑を避けるための時期を慎重に検討しましょう。帰省先での感染防止対策を徹底しましょう。
- ◆初詣は、混雑する時期を避けましょう。
- ◆成人式は、感染防止対策を徹底してください。
 - ・体調が悪いときは参加しない、会場での密集を避ける、飲食を避けるなど注意しましょう。

町民の皆さまお一人おひとりが、より一層の注意をすることで、大切な家族や暮らしを守ることができます。「手洗い」「うがい」「マスクの着用」など今後も感染防止対策の徹底に、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ◆発熱等がある場合の受診は、かかりつけ医がいる場合はまず医療機関へ連絡しましょう。
かかりつけ医に連絡できない場合は、コールセンターへ連絡しましょう。

コールセンター ☎0570-052-092(24時間)

※裏面の『いつでもマスク気をつけたい「5つの場面」』をよくお読みください。

いつもと違う、
初めての冬

いつでもマスク 気をつけたい「5つの場面」

大人数や
長時間に
およぶ飲食



飲酒を伴う
懇親会など

マスク
なしでの
会話



狭い空間
での
共同生活



居場所の
切り替わり



「ありがとう」が感染予防の輪をつくる



新型コロナウイルス感染症対策推進室

これから守って欲しいこと

- マスク着用・三密回避、室内換気を
- 手洗い・アルコール消毒を
- 会話は静かに
- 体調不良時、発熱時は出かけない
- 集まりは少人数・短時間で